

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和3年6月定例会

議席番号2番
高橋 速円議員

1. 小中学校校舎についてその認識を伺う

出雲崎中学校が昭和49年、出雲崎小学校が同じく53年に建て直され、今年で中学校が47年、小学校が43年の歳月が過ぎようとしている。

きびしい財政のなかで、今後地域の根幹をなす教育環境をどう守り、どう対処されるのか、長期的な視点でその認識を伺う。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和3年9月定例会

議席番号2番
高橋 速円議員

1. 災害時での役場職員の体制について

いま世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症による感染拡大は、もはや災害といえる。当町にもその災禍は及び、極めて深刻な事態がいつ生ずるか予断を許さない。自然災害等との複合災害もあり得る。この新型ウイルス禍による極めて憂慮すべき事は、特に以下4点である。

- ①人権への配慮
- ②教育施設への防疫体制
- ③地域経済への被害の最小化
- ④行政機関（役場）の機能維持

以上のことから④行政機関の機能維持に関し、特に職員の体制について町長に伺う。

- (1) 役場機能の維持に関し分散勤務を実施したが、どう評価しているか。
- (2) このことで問題点はなかったか。また職員の反応はどうだったか。
- (3) 感染状況によってはいろいろな場面が想定されるが、限界がある。限界があって当然と考えるが町長は如何か。
- (4) 以前から職員と行政区との信頼関係を平時から醸成する必要があると提案してきた。災害時の体制としては即機能すると考えるが如何か。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和3年12月定例会

議席番号2番
高橋 速円議員

1. 良寛記念館の運営について

(1) 平成25年以来、町がその運営を担ってきた。良寛さまは町の宝と謳ってきた。しかし、町民にはその認識がどこまであるかは、直近の町総合計画への町民アンケートでも判然としない。改めて、町がその運営を担ってきた意義、これまでの情報発信や各種イベントへの評価について町長の認識を伺う。

(2) 良寛記念館は文化としての施設なのか、観光資源の一つとしての施設なのかはっきりしないように感じられる。どちらなのか、町長の認識を伺う。

(3) 来年度、全国良寛会の総会が当町で開催される。当町としての基本姿勢を伺う。